



処遇改善に向けて春闘行動に参加しよう！



- 春闘情報をチェックしよう！
- 職場集会（春闘集会）に参加しよう！
- 仲間の輪を増やすための組織拡大を展開していこう！
- 未加入者の皆さんに取り組みを伝え、
JP労組に加入し春闘行動への参加を呼びかけよう！
- 支え合いの共済加入を推進しよう！



さらなる処遇改善には大きな仲間の輪が必要です



2020年度三六協定締結過半数達成単マネ職場！
高津局・宮前局・登戸局
どんどん仲間が増加中！
南関東 組織数（3月6日現在）
13,717人



春闘署名数（3月6日現在）
南関東 **21,576人**

2020春闘の最新情報は、JP労組新聞速報版
「春闘ニュース（春闘NOW）」でチェック！！

～ 3.11 福島を忘れない ～

福島連協相双支部エリアへの「第12回・13回被災地視察」は新型コロナウイルス感染防止を踏まえ中止

東日本大震災・津波からまもなく9年を迎えます。被災地では、復興・再生の進展に応じ、きめ細かな取り組みが進められています。コミュニティの形成や「心の復興」等の支援をはじめ、交通・物流網の構築や観光振興など、復興・再生をめぐる状況はより多様化しているといえます。

また、福島県では、農林水産業の再生と風評被害などの課題をはじめ、福島第一原子力発電所の事故に伴う廃炉作業に向けた取り組みの全容は多岐にわたり、廃炉に向けた道のりは遠く、多くの課題が山積しています。

今年度「心ひとつに支援」として、福島連協相双支部エリアへ南関東地本と東京地本で被災地視察を予定していましたが、新型コロナウイルス感染防止を踏まえ中止となりました。また次年度以降の取り組みに、ご理解ご協力をお願いいたします。

～ 組合員宅への家庭訪問について ～

「組合員宅への春の家庭訪問」は新型コロナウイルス感染防止を踏まえ中止

JP労組南関東では、2月～3月にかけて、JP労組の取り組みや春闘情勢などを組合員の皆さまに直接お伝えするため、みなさんのお宅を訪問させていただいていますが、新型コロナウイルス感染防止を踏まえ3月5日をもって中止しました。

引き続き、JP労組の活動をより身近に感じていく取り組みを展開していきます。職場集会や各種行動等へ参加いただき、処遇改善や職場環境の改善を一緒に取り組みましょう。ご理解とご協力をよろしくお願いします。

～ 連合ゆにふぁんの取り組み ～

「連合ゆにふぁん」は、連合の構成組織や地方連合会と連携するNPO/NGOなどの団体が取り組んでいる社会的に価値ある“支え合い・助け合い”の活動を連合のホームページを通じて、多くの皆さんに知ってもらい、個人の意思で活動に参加し、物資や資金などで支援することができる仕組みの構築と社会に広げる運動を展開することを目的としています。JP労組として「連合ゆにふぁん」の取り組みに積極的に協力し、福祉型労働運動/JP smileプロジェクトの支部取り組みを紹介し、ボランティアやイベントへの参加呼びかけを行っています。神奈川・山梨の支部福祉型労働運動の取り組みも掲載されています。

いいねをチェックしてね!

検索 連合 ゆにふぁん

★★★★ JP 労組加入の際は、**総合共済に同時加入を!**★★★★

One for all, All for one **総合共済** は助け合いの原点。【掛金月額750円】で、前10種類の共済金のお支払いを準備!

マイカー共済のお見積り依頼受付中! 詳しくは支部役員またはJP共済生協南関東地方部まで♪

JP 共済生協南関東地方部 (tel045-222-6381 fax045-222-6382)

「小沢まさひと」の最新情報はホームページで! <http://ozawa-masahito.jp>